

カミノトピックス



9月23日
秋分の日

地域のために・・・、生きることの支えに・・・

今回ご紹介するのは、保険・医療福祉の充実を理念に「地域の方々のために、より公共的地域サービス」を行う医療機関として親しまれ、開院後まもなく30年を迎える北広島市大曲にある『医療法人社団 道央病院』様をご紹介します。主に診療科目としては内科、循環器内科、リハビリテーション科があり、地域医療のため一時救急も行っています。今回は、私が以前より気になっていた「リハビリテーション科とはどんなことをするのだろう」の疑問を、事務長様に伺いました。道央病院様ではリハビリテーション専門スタッフが患者さんの目標にあわせ、機能回復訓練室、電気治療室、マッサージ室を活用し、日常生活に基づいた集中的なリハビリテーションで、早期の社会復帰へのサポートをお手伝いし、患者さんの視点に立ったサービスをお届けしているそうです。病院、新聞、雑誌などでたくさん「療法」を目にしているのですが、なかなかイメージがわからないので詳細を聞いてみました。

「温熱療法」・・・ホットパック・パラフィン浴・赤外線・可視光線・運動浴・渦流浴・ハバードタンク・超短波・極超短波・超音波など

「寒冷療法」・・・アイスパック・アイスマッサージ・冷浴など

「光線療法」・・・赤外線・可視光線・紫外線など

「電気療法」・・・低周波刺激・機能的電気刺激・TENSなど

「言語療法」・・・言語聴覚士による、音声機能、言語機能、嚥下機能又は聴覚に障害のあるものについてその機能の維持向上を図るため、言語訓練その他の訓練、これに必要な検査及び助言、指導その他の援助のことだそうです。



7月に新しい看板になりましたが、病院内は今までとおり、治療や訓練に励んでいる姿が見られ、私も「こんなじゃ・・・」と力をもらいました。

その他、「マッサージ・牽引」なども療法のひとつになるそうです。



取材をさせていただいた中で通院されている方にお話を伺うと「スタッフの方が優しく対応してくれることが嬉しく有難い」と言っていました。

患者さんの状態によって療法が違い、そしてスタッフの皆さんの素早い対応などを勉強させていただき、今後の自分の仕事にも、そして、自分の身や周りにも役立つ取材ができ、本当に良かったと思っています。 談：R&R・坪井



利用してみませんか。

皆様は千歳公民館に行った事がありますか？

今回ご紹介させていただく千歳公民館様は、今年の4月から指定管理者制度で千歳シルバー人材センター様が運営しています。館長の正田さんにお話を伺いました。「例年は、年間30回の公民館教室を実施していましたが、今年から自主事業の短期教室を開催しており、市民の皆様によく活用して頂きたいですね。」とお話してくれました。

スタッフの皆さんも、施設の整備や管理はもとより、主催する教室や、利用される皆さんのためにと、色々工夫をこらしているそうです。大小あわせて8教室があり、和室も1室あります。使用料はとても利用しやすい価格に設定されており、近隣の団体(例えば札幌の高校など)も利用されており、ほぼ毎日何かしらの教室や、サークルなどの集まりに利用されています。難しい会議なども、気分を変えて社外で行うのもいいかもしれませんね。

私は千歳に住んで4年目になりますが、正直に仕事以外で1度も利用した事がなく、お話を聞いていると色々とし、自身のスキルアップになるのではと感じました。

施設を利用したい場合、時間帯、駐車場の問い合わせは、早めにお願ひします。

とのことです。

皆様も是非活用してみたいはいかがでしょう。

談：E.S・藤井



和室(写真左)は定員40名、大集会室(写真右)は240名収容できるそうです。



公民館の皆さんです。施設管理・運営に大忙しです。



今年最大の出来事と言える北海道洞爺湖サミット並びに世界15ヶ国の青少年による議論と提言がなされたツインレイクサミットが、無事に終わりましたが、時恰も市制50周年を祝う一事業となりました。世界の首脳が議論し、次代の青少年も地球の恒久平和と繁栄を論ずる舞台として、現在も噴煙を上げる樽前・有珠・昭和新山の麓に支笏湖・洞爺湖などの貴重な水資源など文字通り格好な会場となったものと言えます。美しい北海道に世界の人々が魅せられて訪れるに違いありません。

昨今の反グローバリズムの団体やテロリストによる妨害が予測されることから警察官2万人超の動員があり、当地元としても千歳支笏湖地域安全協力を編成し、17団体94社2千人超の協力を得て、環境浄化・交通安全活動・パトロール活動を行って来ましたが、2月の厳寒気に始まり約6ヶ月間の長期にわたり、又洞爺・大和ルスツ地域との連携を含めて多くの方々のご協力を頂き何事も無く終了することが出来ましたが、ご愛読下さる皆様にも誌上を借りて心より感謝申し上げます。

編成された協力の解散式が8月1日行われ、高橋北海道警察本部長様から当協力会と私にも感謝状を賜り、期間中行動を共にした関係者や警察官の皆様と夕食を共に過ごしましたが、又先に授与された千歳市長からの感謝状も展示したところです。

私としては高齢により2度とこの様な大きなイベントに携わることはありませんが、当市の持つ特異性はこれからも利用されるに違いありません。一度敷かれたこの軌跡・実績を基に私たちの千歳市は益々発展して行くものと確信します。皆様のご協力で報告を兼ねてお礼といたします。

神野 昇（千歳支笏湖地域安全協力会・会長）



「回って、回って、回って・・・♪」

シャープで文字を書いているうちにだんだん文字が太くなり、極端に尖った芯先になり、書くと引っかかりたりしませんか。これは芯が偏減りするからです。それを解消するのにシャープの芯を折ったり、新しくしたり、もしくは、シャープ本体を回して持ち代えたり・・・。シャープペンを頻繁に使う中高生の不満の声から、そんな芯先トラブルを解消しようと開発されたのが、三菱鉛筆の『KURU TOGA（クルトガ）』です。シャープ芯自体が回転させることのできる機構で、筆圧でギアが上下し、芯が紙から離れるとギアが約9℃回転していき、それにより芯先は均一に摩耗するため、文字の太さに一定でムラがなく書き続けられます。芯径も0.5mmと0.3mmとあり、学生ばかりでなく、専門分野でシャープペンを使う方にも好評です。現在生産が間に合わない状況で、本体軸色によってはかなり納期のかかるものもあります。三菱鉛筆さんから「大変ご迷惑をお掛けしております。急ピッチで増産していますので、今しばらくお待ち下さい。」とのこと。また、9月には「ナノダイヤ配合」のシャープ芯も発売されます。超最強の強度なのに、滑らかな書き心地をお約束しますとのこと。この2点セットで「書く」ことを楽しんでみませんか。



参加しました！！

毎年20日盆に開催される「千歳市民納涼盆踊り大会」に参加しました。当日午前中は雨模様・・・。果たして開催されるかドキドキしましたが、午後には雨もあがり、さあ、準備です！社員のほか、メーカー・問屋さんの応援をいただき51名で参加しました。実は全社員が一同に会することは年に2、3回しかなく、盆踊り大会はみんなの元気を確認する場でもあります。1時間強の踊り歩きでしたが、履き慣れない雪駄や下駄、また、歩きなれていない人は「足が痛～い！」など様々。結果は参加賞でしたが、オリンピック同様「参加することに意義があり」、社員同士、また、メーカー・問屋さんの皆さんとの親睦を深める場として、当社にはなくてはならない行事です。今年は、性別を越えた社員や、独特の世界観で参加した社員もありました。お気づきになりましたか？

「運動の後は焼肉！」とまたまた焼肉に舌鼓。夜風に秋を感じ、夏の夜の最後を楽しく過ごしました。



今回人気のお二人。写真左は「こまいめちゃん」、右は「コロネちゃん」です。美容室にお願いして、完成(?)に2時間。変身したコロネちゃんは言葉がオネエ言葉に・・・。「美の競演」でした！？。コロネちゃん曰く、「女性の大変さを実感したわあ～」とのこと。

2008年 8月31日 VOL. 38

発行元：(株)カミノ

TEL: 0123-23-4255 / FAX: 0123-24-1381

e-mail: kamino@rose.ocn.ne.jp